



聖心女子大学同窓会

# 宮代会中国支部だより



## AMDA

アジア医師連絡協議会

## ボランティア活動と私たち

アマダ代表 菅波茂先生

### 講演者略歴

1946年12月広島県生まれ  
1977年3月岡山大学医学部大学院卒業(公衆衛生)  
同年11月から1981年3月まで心臓病センター榑原病院勤務  
1981年5月菅波内科医院開業  
1984年12月AMDA設立

ボランティア活動をする為の第一条件とは幸せな人によって貰いたいという事です。幸せな人とは、家族関係がうまくいっている人の事です。私達がザイルのルワンダ難民・モザンビークの難民とかジブシーに来たソマリア難民の所へ行きますと、物質的なものを失っている段階で、何を一番大切にしているかという家族なのです。ですから言葉がわからなくても自分の家族の写真をパッと見せると、パッと心が通じ合うのです。救援に来てくれたこの人とは、基本的な部分で同じ価値判断を持っている人だという事が納得出来た後は人間関係が非常にスムーズにいく訳です。従って政府発行のパスポートもありますが本当に個人的なパスポートは家族写真を携えて行って、本当に喜んで相手に見せられるかどうかという事で家族写真はプライベートなパスポートになる訳です。私は円熟したボランティア活動は家族を持って家族の良さを十分味わっている様なミドルの人がどんどん参加される事だと思っています。それを支援する社会体制を作る必要があるのですがそういう意味で一番大切なのは親子関係もあるのでしょうか夫婦関係というのが一番大切な気がします。もう一つ私が思いしたのは、今平和な日本にいるのと違って海外に出てみると世界中が変な方向で乱世になっているという事です。従って今本当に何が必要なかを考えた時に二つの事が言えると思います。一つは、他人の痛みがわかる思いやりをメッセージとして相手に伝える人道的な援助がタイミングよく行えるという事です。

もう一つは、人間としての連帯感がしっかりと確認出来る社会生活・家庭生活をおくる事だと思っています。自分達が住んでいる地域のコミュニティを良くする為にはボランティア活動をしなくては行けない訳ですが例えば阪神大震災の時の神戸で、避難所でおきるトイレの問題を神戸市の問題だ、兵庫県の問題だと呼ぶ前に人間関係のうまくいっているコミュニティは自分達でボランティア活動できれいになっている訳です。それからもう一つ、阪神大震災の時に海外からいろんな支援が来た訳ですがエイズの発症したウガンダのエイズ孤児院が日本からの援助で成り立っている事を知っている孤児達はバナナを売ったお金を日本へ送ってくれました。子供達の心が満ち足りているからです。又、フィリピンのラモス大統領が真先に給料一ヶ月十万円を寄附したいと申し出た時、フィリッピンの人達の暖かい気持ちを感じ取れました。この事は人道的援助は決して額の大きさではなく、タイミングが絶対必要だという事を示しています。この度の海外からの支援が私がびっくりしたのは額の余りの少なさと、その少ない金額で皆、大胸をはって行動しているという事です。日本人でしたら日頃支援する時にその金額を頭に巡らしますから、その少ない金額でそれをワッと云える事にびっくりしたのと同時に成功したと思うのです。海外援助をするのは、ODAというのがありまして経済大国日本は世界一位とか二位とかで一兆四〜五千億円ある訳です。金持ちの義務としてのそのへんを自慢していた訳でそういう姿勢だ

ったものですから、ラモス大統領の十万円だとか、ウガンダ孤児のバナナを売った多くても百円単位の金額が堂々と日本に寄せられるというギャップに私達日本人も日本のマスコミも非常にショックを受けた訳です。という事はこういう人道的な援助というものは金持ちだからするとかそういう種類のものではなく相手の痛みがわかった時にすぐに思いやりの心でパッと発信するのが大切、即ちタイミングの問題であって金額の問題ではないんだというメッセージが海外から寄せられたという事です。私達は他人に援助する時常に気にしていたこの額ですが、そんな事は世界では非常識だという事がわかった訳です。それでサハリンの時は、人道的にはスピードしかないと感じてサハリンスクに入りました。が平和な時の考え方と緊急救援の時の考え方は少しズレがあるという事を感じました。私は今、世界の一つのお互いに理解し合える基準としては、一つは「人道的な援助が出来るかどうか」と、もう一つは「家族或いは家族を含めた地域コミュニティ」というものが非常に素晴らしい人間関係が出来ているという事」この二つは世界中どこへ行っても通用するキーワードじゃないかと思っています。その国の文化・社会の有り方・政治の有り方とか男女関係の有り方だとか非常に多様性がありますから、それらはその場所に合わせたやり方というものを尊重しなくては行けません。が、この二つに関してはそういうものを一切憂慮せずにやっても基本的な理解が出来るといえる事だという風に思っています。